

製品情報

区 分	多酵素洗浄剤	
製 品 名	LD-1	LD-1s
JANコード	4571142843375	4571142843368
容 量	4L	1L
成 分	アニオン系ポリマー 有機酸塩 サチライシン リパーゼ アミラーゼ セルラーゼ 水	
液 性	中性(pH7.5)	
液 体 色	青	
臭 気	無臭	
用 途	医療器材の浸漬洗浄・用手洗浄・超音波洗浄・WDに使用可能	
安全対策	取り扱い後はよく洗うこと	
保 管	密閉容器に保管すること 直射日光の当たらない冷暗所(30℃以下)で保管すること	
容 器	減容ボトル	

Made in Japan

中性

多酵素洗浄剤

LD-1・LD-1s

ニューノーマルな酵素洗浄剤
低温でも優れた洗浄力を発揮



Canon

キヤノンメディックサプライ株式会社

<https://mts.medical.canon>

本 社 〒211-0067 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号

2021年7月現在

キヤノンメディックサプライ株式会社

5つの特長で高い洗浄力を実現



洗浄力

特殊成分と酵素を併用することにより洗浄性は大きく向上。低温でも優れた洗浄力を発揮



多酵素

タンパク質・脂質・糖質・セルロース分解酵素の4つの酵素を配合することにより様々な汚れを洗浄することが可能



低発泡

低泡性、低粘度品のため取り扱いが容易でありWDでも使用可能



耐硬水性能

耐硬水性に優れるため様々なエリアで優れた洗浄力を発揮



防食性

防錆成分を配合し器材に優しい設計

洗浄とは

対象物(器材)からあらゆる異物(汚れ)を除去することです。

これは消毒や滅菌を効果的に行い、かつ器材の機能を維持するうえで非常に重要な役割を果たします。適切な洗浄を行うことが確実な消毒及び確実な滅菌につながります。もしも洗浄が不十分な場合は、消毒効果の減弱及び滅菌不良の原因となるため、すべての使用済み器材は消毒・滅菌前に十分な洗浄を行うことが必要です。



洗浄剤選定のポイント

- ✓ 汚れの種類に合ったものを選びましょう
- ✓ 器材の材質に合ったものを選びましょう
- ✓ 作業員・器材への安全性及び環境への配慮がされているものを選びましょう

多酵素洗浄剤

LD-1・LD-1s 使用方法

- 使用時には必ず洗浄用PPE(ガウン、フェイスシールド、手袋など)を着用してください。
- 本製品を、絶対にスプレーで使用しないでください。

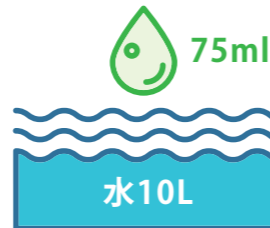
浸漬洗浄の場合

希釈液の作り方

水10Lに対して本剤を75ml希釈してください。(0.75%v/v)

※ 汚れの程度に応じて希釈濃度を調整してください。(0.5~1.0%v/v)

※ 低温の水(20℃)でも洗浄力は優れていますが、温水(40℃)を使用いただくことでより優れた洗浄力を発揮することが出来ます。



浸漬

使用済の器材を15分間程度浸漬します。

※ 汚れの程度により、浸漬時間を調節してください。

※ 希釈液に長時間漬けたままにするとサビの原因になりますのでご注意ください。

※ 必要に応じてブラッシング洗浄を加えてください。

汚れの程度により、浸漬時間を調節することがポイントです。



すすぎ

浸漬後は十分にすすいでください。

※ 希釈後約24時間で酵素が失活しますので、使用の都度希釈するようにしてください。

※ 汚れの蓄積した洗浄液は、その都度交換してください。



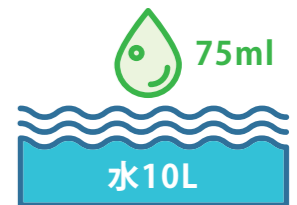
超音波洗浄の場合

希釈液の作り方

水10Lに対して本剤を75ml希釈してください。(0.75%v/v)

※ 汚れの程度に応じて希釈濃度を調整してください。(0.375~1.0%v/v)

※ 低温の水(20℃)でも洗浄力は優れていますが、温水(40℃)を使用いただくことでより優れた洗浄力を発揮することが出来ます。



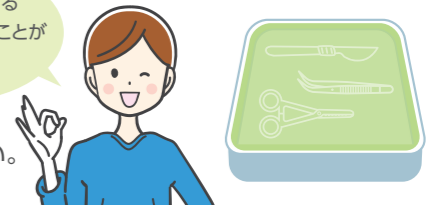
セット

使用済の器材をセットしてください。

※ 超音波を阻害する要因(気泡等)は取り除いてください。

※ 希釈液に長時間漬けたままにするとサビの原因になりますのでご注意ください。

超音波を阻害する気泡を取り除くことがポイントです。



超音波

ご使用されている超音波洗浄装置の使用方法に従い洗浄を開始してください。

すすぎ

浸漬後は十分にすすいでください。

※ 希釈後約24時間で酵素が失活しますので、使用の都度希釈するようにしてください。

※ 汚れの蓄積した洗浄液は、その都度交換してください。

